第３学年　外国語活動学習指導案

日　時　７月１１日（金）６校時

対　象　３年２組　３２名

授業者　T１：工藤　麻乃　T２：Sean　Patton

１　単元名　Unit３　How many？（Let’s Try！１）

２　テーマ　いきいきと外国語を使って表現し合う学びっぷり

　　　　　　・よりよい話し手：相手の数を知るために適切な声の大きさで次々とたずねている。

・よりよい聞き手：相手の数をしっかり聞き，自分の数と照らし合わせて考えている。

３　本時の授業

1. 目標 お互いの数を知るために，How many?を使って数を伝えることができる。
2. 展開　３/４

|  |  |
| --- | --- |
| 学習活動 | ・教師の働きかけ　◎評価　☆支援 |
| １　挨拶をする。  ２　Chants　♫Ten steps ♫How many？  ３　Small Talk（持ち物の数をたずねる。）  　　T2：How many pencils do you have？  　　T1：I have three pencils.　How about you？  　　T2：I have twenty pencils.　T1:Twenty？Really？  ４　数の言い方を復習する。  　　スライドを見ながら確認する。  ５　デモンストレーションを聞く。  T１：How many (apples)？ T２：Eleven (apples).  T１：Oh, eleven.　 T２：How many(apples)?  　　【数が同じだった場合】　 　 【数が違う場合】  T１：Eleven (apples).　　 T１：Twelve. Sorry.  ２人：OK！/Nice！ 　　 ２人：Thank you. See you.  ６ 学習課題を設定する。  同じ数の友達をさがそう。  ７　活動で頑張ることを決める。  　　・ワークシートに頑張ることを記入する。  　　・練習をしたり，表現を再確認したりする。  ８　Activity（Cards matching game）を行う。  　　・自分の目標をもとに，友達と関わる。  ・同じ数になる相手が見つかったら伝えに来る。  ９　振り返りを行う。  10　次時の予告をする。  11　挨拶をする。 | ・本時のActivityと関連させる。  ・共感的な姿勢で反応し，尋ね合うことを示す。  ・楽しい気持ちで会話が続くように意識付ける。  ・いろいろなスムーズに数を言うことができるよう配慮する。  ・活動を楽しむため，尋ね合う表現をしっかり聞く  よう促す。  ・互いの数を確かめるだけではなく，出会った相手とのやり取りを大事にできるように伝える。  ・頑張ることの例をいくつかたずね，その中からも  選ぶことができるようにする。  ・自分の目標を決めることで，活動後の振り返り  の視点をもたせる。  ☆相手に配慮した伝え方ができるよう，やり取り  の際に大事なことを確かめる。  ◎お互いの数を知るために，How many?を使って  　数を伝えようとしている。（話すこと・やり取り／思考・判断・表現／行動観察・ワークシート）  ・振り返りシートに記入し，次時の活動に向けて  の意識付けを図る。 |